



★十六日

和歌山中學
千葉中等野球大會經常費
七百二十四萬円

月に新英蘭の優良種コリヂー

全国中等野球大會

桐生中學四〇一
北海中學四〇一
千葉中學八一
一山形中學平安中學
一七〇京商業
三段跳優勝の利那
テニス・アメリカ諸國に協力を
侍報してゐるが、亞國すべて

★十五日

易

氣

煙

火

上

後

時

散

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

處

内乱のソイペス

政府軍窮屈の策遂に毒ガス使用

革命軍に犠牲者續出

(アルゴス十八日) イスパニヤ内乱勃発以來今日初めて毒ガスが使用せられた。ダラマントサン、ラフエル前線からガス被弾者が續々後送されて來る。息も絶えなく咳きこなながら、近代戦の無能な性質達の姿である。左翼政府軍が突如ガス弾を撃撃したのだ。大部は催涙弾に過ぎなかつた模様であるが、信すべき筋から傳へる所によれば、窒息性的の恐るべき塩素ガスも混用されてゐたもの如く、革命軍は負傷者を後送する一方、單体戦で必死の猛火を浴せ、漸く駆逐した。私も思ひ寄らぬガス攻撃のため無論防毒面の用意など無く手拭やハンケチを水に濡して急場のさに代用して有様であった。革命軍は政府軍のこの非人道的な、國際戰時法にも然じられてゐるガス使用に大憤激してゐるが、我々はあくまで「野戦模擬十字軍」としての使命遂行に邁進する意氣頗る軒昂である。

佛國不平滿々

(アルゴス十八日) 佛政府の西園もらしてゐる。ブチ・パリヤン紙は、これは回答しない。佛軍に對する論評である。獨伊兩國は約束する代りに佛國を教訓せんとする。これは佛國への干渉である。佛軍を懲戒し、ユーニティ紙はかかる條件の中立約束を包むる。いかにも干涉の機會を包むる。これは西園の立場からかかる外國内政干涉のおそれである。工策には参加しない見えてゐる。西園は仲介者を要しない。佛アシズ再起出來ぬ迄に關する。西園内乱をテラテラに語る。西園は假定止中立の立場から運動に關し次の如く述べてゐる。

濠通商戦

(アルゴス十八日) 左翼軍を從属して來た、當局は慎重に對する論評である。佛軍は不平を示す所である。佛軍は不平を示す所である。佛軍は不平を示す所である。佛軍は不平を示す所である。

緩和措置を講ず

内部は不平で充满

(アルゴス十八日) 左翼軍を從属して來た、當局は慎重に對する論評である。佛軍は不平を示す所である。佛軍は不平を示す所である。佛軍は不平を示す所である。佛軍は不平を示す所である。

馬鹿な話さ

(アルゴス十八日) 左翼軍を從属して來た、當局は慎重に對する論評である。佛軍は不平を示す所である。佛軍は不平を示す所である。

馬鹿な話さ

(アルゴス十八日) 左翼軍を從属して來た、當局は慎重に對する論評である。佛軍は不平を示す所である。

軍擴演説

日支經濟提携は

今や實行の秋

川越大使宋哲元氏に説く

我陸上選手

その後の消息

内乱調停運動に賛成であるが、

